

“日本一働きやすい看板屋”を目指し 年次有給休暇取得率は97.7%を実現

株式会社クラフト サイン 企画・設計・製作・施工



代表取締役社長
水田良司氏

これまでの社内風土を改善し、 完全週休2日制を実現

大型商業施設や公共施設のサイン、看板、ディスプレイを手がける「クラフト」では、これまで残業や休日出勤も当たり前とされた社内風土の改善に取り組んできた。まずは2009年度から隔週土曜をノー残業デーとし、同時に18時以降は社の電話を留守電に。結果、月平均残業時間は12時間（2014年比50%減）となった。翌年からは完全週休2日制にした。さらに、年次有給休暇取得を推進するため2015年度からは社内制度の拡充を進めてきた。

皆が休むための体制作りから業績アップへ

水田良司社長による全員年次有給休暇取得100%を目指すメッセージや、「時間単位年休制度」の採用、個人で仕事を抱え込まないための「業務日報」「相談窓口」「全体会議」などの仕組みにより、2014年度は60.2%だった年次有給休暇取得率は、2020年度は97.7%に。同時に、変わらない仕事量を誰が休んでも回せるよう作業の効率化も進み、副次的に業績も大きくアップした。



改革ストーリーは
Webで!



POINT /

働き方改革のポイント

- ① 年次有給休暇取得の推進**
「時間単位年休制度」導入、誰もが見える「有給休暇管理表」などで取得を進めた
- ② 個人の仕事を可視化する**
各自の仕事を「業務日報」で“見える化”。分業や分担により休みやすくした
- ③ 社内コミュニケーションの強化**
毎週の「全体会議」で各自の業務状況を確認。休暇の取得予定なども共有している

VOICE 従業員の声

働き方改革でどう変わった？

平日の休暇でリフレッシュ！ 皆に取得を勧めています

5年前に入社した当初は皆が積極的に休暇を取る環境に驚きました。私の場合、美術館巡りやスポーツ観戦でリフレッシュしています。時間単位年休制度もよく利用します。総務としては、年休が2年間の時効で消滅してしまう前に取得をお勧めするのも大切な仕事です。



総務部
本田知美さん

COMPANY PROFILE 企業プロフィール

- 代表取締役社長／水田良司
- 事業内容
サイン看板、ディスプレイの企画・設計・製作・施工
- 本社所在地／大阪府大阪市
- 従業員数／7名（2021年11月現在）
- 設立／1988年
- 資本金／1,000万円